

様式第1号（第5条関係）

湖西市中小企業DX推進支援補助金交付申請書

令和6年7月10日

（宛先）湖西市長

住所又は所在地 湖西市吉美3268
氏名又は名称 湖西太郎株式会社
代表取締役 湖西 太郎

湖西市中小企業DX推進支援補助金について、下記のとおり交付を申請します。なお、補助金の申請にあたり、別添「湖西市中小企業DX推進支援補助金の申請に関する誓約」に同意します。

記

1 事業の内容	勤怠管理システムの導入による生産性向上
別添の事業計画書のとおり	
2 補助対象事業に要する経費	
ソフトウェア購入費・開発費・ 委託費・外注費・更新費 クラウドサービス利用費 その他経費（ ）	1,000,000円
IT人材活用のためのマッチング 支援企業に支払う委託料・手数料 IT人材に支払う報酬・委託料	円
3 補助金交付申請額	2,000,000円
4 補助対象事業完了予定期日	令和6年11月30日

※必ず2ページ目も一緒にご提出ください。

別添

湖西市中小企業DX推進支援補助金の申請に関する誓約

私は、湖西市中小企業DX推進支援補助金の申請にあたり、次の内容について誓約します。この誓約に反していることが判明した場合は、補助金の決定の取消、補助金の返還等に応じます。また、それにより生じた損害について、当方が一切の責任に応じるものとします。

- 1 交付の要件を全て満たし、申請書及び提出書類の内容に虚偽や不正はありません。
- 2 補助金の申請にあたり、提出する書類の写しは、全て原本を相違ありません。
- 3 国、県その他団体の補助金等を受けた、又は受ける予定はありません。
- 4 関係書類の追加提出の求め、申請に関する聴取又は調査があった場合は、必ずこれに応じます。
- 5 市内で事業を営んでおり、申請日時点で倒産又は廃業していません。また、補助金の交付を受けた後も、市内において事業を事業を継続する意思があります。
- 6 市税の滞納はありません。また、この申請にあたり、市税の納付状況について市が調査することに同意します。
- 7 申請書（代表者）、役員、使用人その他の従業員又は構成員等が、湖西市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員、暴力団員等（以下「暴力団等」という。）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。
- 8 申請内容の虚偽又は、不正が疑われる場合は、市が警察に通報することに同意します。
- 9 補助金の返還を命ぜられたときは、加算金及び延滞金の支払いに同意します。